

第16回牟佐町内会運動会

10月1日晴天の下、久しぶりの牟佐町内会運動会が開催されました。200人程の方が参加してくださり、大いに盛り上がりました。皆さんの協力のお陰で、久しぶりにもかかわらずテキパキと準備や片付けが進み、牟佐の底力を感じました。

小学生による、選手宣誓からスタートし、牟佐保育園の園児によるパラバルーンもイキイキして可愛く、避難リレーでは、車椅子の操作も年配の方々の方が上手だったり、障害物競争では80代の方が軽やかに縄跳びで走ったり、親子対決などもあり、笑顔溢れる運動会でした。改めて、地域の皆様との交流の場として運動会が開催できました事に感謝です。来年も楽しみです。(子ども会 西田 藍)



第36回 岡山地区矯正展に出店

10月7日、8日刑務所矯正展が開催され、前回同様、牟佐町内会からはイノシシ革製品と新鮮野菜の販売を行い、たくさんの人々に見てもらい、買って頂き盛況でした。それに加えて今回はうどん、ぜんざい、コーヒーの販売も5年ぶりに復活しました。前日からの準備、両日の販売、片付けなど婦人部をはじめ多くの方々のご協力で久しぶりの行事を無事に終わることができました。うどんはベテランスタッフからの手ほどきで、注文→お椀出し→麺茹で、湯切り→カマボコ、揚げ、ネギ、天かすのトッピング→つゆをはる→お渡し!と分担、手際よくおいしいうどんをお出しし、ぜんざい、コーヒーも好評でした。お客様からの「おいしかったよ!」との声も励みになり、「一日店員」を楽しみました。なお、この矯正展での収益が運動会、餅つき大会の資金に充てられます。

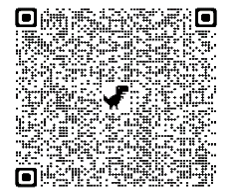


「産地牟佐塾」の奮闘紹介

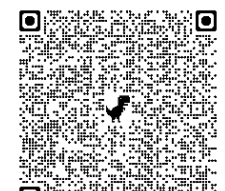
昨年も岡山市から区づくり推進事業として決定いただいた「産地牟佐」取り組みの中、「産地牟佐塾」は積極的にイノシシ革製品の紹介、出店・販売に取り組みました。中でも、7月には山陽新聞の都市圏版にて取り組みの紹介があり、それを見た市民からオーダーメイドの発注が寄せられました。「産地牟佐塾」の取り組みを一部紹介します。

- ① 7月23日 牟佐っ子ども教室開催(北公民館牟佐分館)
- ② 10月7日~8日 岡山刑務所矯正展出店(岡山刑務所)
- ③ 10月23日 野生鳥獣・林業振興パネル展出店(市役所1階ロビー)
- ④ 11月12日 大人のレザークラフト教室開催(北公民館牟佐分館)
- ⑤ 11月26日 牧山ラインガルテン収穫祭出店(牧山ラインガルテン)

「産地牟佐塾」の特長は、店頭にて簡単なワークショップ(イノシシ革のタグに、自分で名前などを入れ込んでもらう)を実施し、好評を得ています。



7月21日付山陽新聞



牟佐っ子ども教室

牟佐地区子ども園整備について

令和5年10月30日の岡山市児童福祉審議会において審議された牟佐地区の新しい子ども園については、審査の結果、運営事業者が社会福祉法人岡山こども協会(赤磐市)に決定されました。

なお、同審議会には、地元代表として町内会長等が出席し、地元の意見等を発表しました。

(町内会長)